

名古屋文理大学 / 名古屋文理大学短期大学部 / 名古屋文理栄養士専門学校

## 将来にわたって 健康に生活できるよう 食の知識を伝える。

名古屋市中川区にある名古屋市立篠原小学校の栄養教諭として、児童の栄養指導や給食管理などを行っています。午前中は調味料の計量や衛生管理などで調理場にはいますが、午後からは給食会計や給食だよりなどの作成で机に向かっていることが多いですね。



名古屋市立篠原小学校 正門

また、栄養教諭になって4か月。給食委員会の子どもたちと関わっているときが、大変でもあり、充実した時間でもあります。給食後の食器返却では、子どもたちが一気に集まるため、ちょっとしたパニック状態。時間内にすべてのクラスの返却が終わられるよう、給食委員の子どもたちと一緒に頑張っていきます。

中川区の小学校に勤務する栄養教諭の先輩たちにいろいろなことを教わりながら、何が子どもたちにとって必要かを考え、食に関する指導に携わっています。

<2017年7月末取材>

### 給食は子どもたちの健康を支えるバランス食

篠原小学校に隣接する名古屋市立常磐小学校も担当しています。常磐小学校では、6年生の3クラスで栄養指導を行いました。給食前に今日の給食を「五大栄養素」と「6つの基礎食品群」に分けるといふものです。クラスごとに1日1時間ずつ指導したのですが、回を重ねることに先生のアドバイスや子どもたちの様子から内容を改善。3クラス目を終えたアンケートでは「給食にこんな栄養があるとは思わなかった」と書いてくれる児童が増えて、自分が伝えたいことが伝わっていると安心しました。大学時代には教職の授業で指導案を一から作成し、学生の前で発表評価し合うという機会があり、その経験が役に立っていると感じます。

現在は、2学期に行う篠原小学校での栄養指導に向けて準備をしているところです。研修を通して、いくつかの授業を見学し、子どもたちが主体となって考えることのできる授業では、理解力も高まることが分かり、食に関する正しい知識が伝えられるとともに、子どもたちを夢中にさせるような楽しい授業ができるよう、今後も頑張っていきたいと思います。



食に関する情報を掲載する掲示板。今月は「夏野菜クイズ」。毎月、手づくりします。



校内の調理場。調味料の計量や衛生管理などで調理員をサポートします。

活躍する卒業生 第9回

名古屋市立篠原小学校 栄養教諭

## 安井 咲

Saki Yasui

名古屋文理大学短期大学部  
食物栄養学科 栄養士専攻 平成26年度卒

名古屋文理大学  
健康生活学部 健康栄養学科 平成28年度卒

業務  
内容

名古屋市中川区にある名古屋市立篠原小学校の栄養教諭として、児童に対して食に関する指導と、学校給食の管理を担当。隣接する名古屋市立常磐小学校の栄養指導も担当しています。

# 名古屋文理の 近未来の教育を考える

広報誌「ぶんり」をご愛読頂きありがとうございます。今回は名古屋文理で行われる可能性の高い近未来の教育について考えてみたいと思います。

教育はネット環境の拡充により変化し続けています。既に履修登録やレポート提出などは学内のグループウェアを通して行われていますが、今後この動きは加速します。

ご承知のように大学で単位を取得するためには、授業1コマの2倍の予習・復習を行わなければならない(設置基準)。そのため近未来の学生は、まず自宅で授業のアーカイブ(VTR録画)を聴講し、記憶の鮮明なうちにスマホで試験が行われます。

学校では主役の座が講義から①支援、②発展、③現実化に代わります。具体的には①自宅で理解できなかったことを教員やSA(スチューデント・アシスタント)がマンツーマンで支援します。②学習スピードの早い学生はより高度な専門や他の専門領域を学ぶことにより課題解決力を高めます。また③

講義、教科書、アーカイブといった仮想現実を現実の社会で役立つものにするために、実験・実習、ディベート、制作、論文作成、プレゼンテーション、学外研修、インターシップ等のウエイトが高まります。そのため今後数年間は、大学間連携によるアーカイブやウェブ試験、現実化のためのモデルづくり等が急ピッチで進められるでしょう。

学生と話をしているとこうした大きな変化にアレルギーが有るのはむしろ我々の方であると感じさせられます。私たちは、近未来で必要な学習成果を学生から求められるようになるでしょう。

人工知能が活躍する社会が訪れたとしても、人間が進化を求め続ける限りオリジナリティーは人間からしか得られません。卒業生たちが高度な専門領域でオリジナリティーを発揮しつづけるための総合的サポート。それこそが近未来の名古屋文理が行う教育であると考えています。



学校法人 滝川学園  
学校法人 名栄学院  
理事長

滝川 嘉彦



名古屋文理大学  
名古屋文理大学短期大学部  
学長

景山 節

## 混沌とした時代へ

2018年問題という言葉があります。2018年から18歳人口が減少し、大学の経営が困難になるといことです。今年は2017年ですので、ほぼ問題期に入ってきました。名古屋文理は昨年度創立60周年を迎えましたが、これからは人口減少期を向かえて、学校の存続も含めて予測不能な時代になってきたと言えるでしょう。今年の入学者は、大学は定員を越えて順調ですが、短大は芳しくありませんでした。今後、全国の大学と短大は淘汰されていくと思います。生き残っていくには他大学より早めに行動し、教育の中

身を良くし、世の中に名古屋文理の存在を訴えていく必要があります。昨年の「ぶんり」に伝統を守ると書きました。これが単に守旧となったときに、滅びることは多くの歴史が証明しています。これからは、伝統を守りながらの変化、すなわち時代に合わせた変革、を加えることが必要だと思います。新しい名古屋文理、変わっていく名古屋文理になることが必要です。同窓生の皆様にも、母校が若者を伝統と変革の中で育てていくのを応援していただくようお願いいたします。



## 新しい場所で

新年度、大学は272名の新入生を迎えました。キャンパス内は、徐々に大学生活に慣れてきた1年生と就活や実習に出かけるスーツ姿の上級生が交錯し、活況を呈しています。南館跡地の芝生広場もすっかり学生の憩いの場所となり、風に乗って賑やかな声が聞こえてきます。

さてこの一年、進学や進級をした学生だけでなく、新しい場所での活躍を始められた方も多いことでしょう。就職、転職、再就職や結婚、出産、転居など、日々「人生の出来事」が起きます。うれしいこともそうでないことに対しても同様

に、私たちはその変化に適応しようと知らず知らずのうちに一生懸命アクセルを踏み込んでいます。でも、ずっとアクセルをベタ踏み状態では心と身体に無理がかかって疲労し、ストレス状態になります。こんな時、少しぐらいアクセルを緩めても大丈夫、ズルズル後退はしません。適当にアクセルを緩めて、充電モードにするのがメンタルヘルスのコツといえます。

皆様が上手に人生のアクセルを操作し、それぞれの新しい場所で健やかに思い通りに活躍されることを願っています。



名古屋文理大学 副学長  
健康生活学部長

山田 ゆかり



名古屋文理栄養士専門学校  
校長

滝川 桂子

## 名古屋文理のリボーン(reborn)

昨年本学は創立60周年を迎え、未来に向けた使命を一層実感する節目となりました。諸先輩の皆様方のご支援に心より感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導を賜りたいと存じます。

新たな一歩を踏み出すために考えるとき、これからの栄養士とは、或は、職業人養成とは、と常に問いかけます。学校は次世代を担う人材育成の場として時代の数歩先を見定めつつ教育改革をしていかなければなりません。日常の業務に追われて、この大切な議論が滞ってしまうことが非常に怖いものだと考えています。

昨年、ある受験生から「十年後に栄養士は職業として残っていますか?」と尋ねられました。

メディア発信された英国のある研究者による未来予想図は、数十年後には現存する多くの職業や専門職に代わり人工知能などの新しいシステムがその役割を担う、というものでした。今後の若者は進路を考える時、このようなことまで考えなければならないのです。人間が生身の体である限りは、これまで蓄積された教育や栄養に関わる成果は無意味とはならないでしょう。しかしながら、こうした技術革新が領域を超えて私たちの生活に確実に影響を与えていくことを認識し、議論を繰り返していくことになります。最後に「創立百周年に向けて」が、一部の教職員の合言葉となってきたことをここに記しておきたいと思えます。

〈就任 ごあいさつ〉

## 先生というあだ名のともだち

同窓生の皆さんお元気ですか。昨年本学園は創立60周年を迎えました。私は、学生時代から現在まで「名古屋文理」で育てていただき、はや45年になります。入職時に滝川一益先生から「よき友は人生の花である」と人との関わりの大切さを懇々と諭され、いよいよ教壇に立つ時には滝川直昭先生から「大学人として、学問を通して学生を教育し、育てなさい」と教わり、立学の精神と初めて向き合いました。その後何千人もの卒業生が巣立ちましたが、お二人の教えが実行できているか、未だに自問自答の毎日です。

18歳人口の激減により、短期大学を取り巻く環境はまさに正念場を迎えています。入学者の

確保、知識技術を持った現場に強い栄養士、製菓衛生師の教育、専門性を生かした就職指導が私たち教職員に課せられた命題です。同窓生のご子弟の入学、同窓生による校外実習指導、就職支援等、同窓生の方々の後方支援には枚挙に暇がありません。このように素晴らしい宝に恵まれ文理は「しとって」きました。この宝を次世代に引き継ぎ前進させることが、残された私の使命だと考えています。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。

結びにあたり、卒業生の多くの方々から「先生というあだ名のともだち」と呼んでいただけたことに心から感謝します。



名古屋文理大学短期大学部  
短期大学部長

佐藤 生一



全員で作りに上げる思い出。  
 体育祭や学園祭、学生も教員も、

約2,000人が  
 一同に介した体育祭。

**先生:**お母さんは卒業して病院の栄養士になったんですね。

**母:**専攻科食物専攻で学んだ後、名古屋第一赤十字病院に入職しました。結婚を機に退職しましたが、そこで調理師をしていた主人と出会いました。

**先生:**お父さんも、お母さんも、料理に関係ある仕事だから、ここを選んだの？

**娘:**はい。家庭ではいつもバランスの良い食事が出ていて、当たり前だと思っていたのですが、実は恵まれているんだと気づいて。母と同じ栄養士を目指しました。

**先生:**お母さんの時代といえは27年前。僕も20代と若くて、自治会の運営のサポートなどもしていました。

**母:**自治会、懐かしい！稲沢キャンパスの学生と合同の体育祭でしたから、2,000人近い学生や職員が集まって組体操などをやりました。迫力ありましたね。



平成2年 体育祭

平成29年 体育祭

**先生:**お母さんは、自治会、サークル協議会、実行委員会の3つの組織を束ねる自治会執行役員でしたから、大変でしたね。娘さんが今の実行委員長ですが、体育祭は大変だった？

**娘:**今は名古屋キャンパスだけなので400人くらいですが、全員でできる競技を増やして、みんなが楽しめるように工夫しました。「台風の日」は盛り上がりましたよ。

**母:**4、5人で1本の竿を持って、台風のようにぐるぐる回りながらコースを走るのよね。私たちの時代もありました。

**先生:**今年の「台風の日」に参加しましたが、竿をぐるぐる回す時にしゃがみ損ねて、頭をぶつけてしまって(笑)。

**娘:**先生、すみません！

「祭」をテーマに、  
 全員が楽しめる学園祭に。

**先生:**「名栄祭(学園祭)」の企画は進んでいる？

**娘:**今年から1日になってしまったので、前夜祭も企画しています。今年のテーマは「祭」。模擬店では、食べ歩きがしやすく、屋台のクオリティを超えるものを提供したいと思っています。

**先生:**栄養士の短大・専門学校らしいメニューが開発できるといいね。

**母:**私の頃は、3日間あったから模擬店の数もすごくて。包丁さばきコンテストもありました。



平成2年 第33回 名栄祭

平成28年 第59回 名栄祭

**先生:**賞品もないのに優勝という名誉のために団結してがんばる、結果に関わらず仲間同士で称え合う、という姿は懐かしいですね。

**娘:**今年は、1年と2年がタテ割りで1つの模擬店を出店します。全員が調理に関われるようにして、参加者に名栄祭の思い出を作ってほしいと思っています。

**母:**企画が早いんですね。私の頃は、夏休みに毎日のように集まって「どうする?」と顔を合わせて相談していました。一緒に過ごす日々そのものが大切な時間でした。

**娘:**今もみんな仲がいいよ!毎日のように誰か卒業生が遊びに来ていたりして(笑)

**先生:**短大では珍しいことです。学生と教員が単に仲良くなるのではなく、教育を通して全員の顔と名前を覚えて交流する、そして、卒業後もその関係は続いていくというのが理想です。

**娘:**平成29年の名栄祭は11月3日(祝)です。同窓会の皆様のお越しをお待ちしています!

母・加藤 美紀 (旧姓:寺倉) さん  
 名古屋文理栄養士専門学校  
 栄養士科  
 平成3年3月卒業  
 専攻科 食物専攻  
 平成4年3月卒業

娘・加藤 昌女さん  
 食物栄養学科  
 栄養士専攻 2年  
 平成28年4月入学・在学中

いまのぶんり、

母と娘、姉と弟、それぞれの時  
 変わったこと、変わらない  
 新しいぶんりが



三浦 英雄 先生  
 食物栄養学科 准教授

同窓生関係者に対する入試奨学制度

名古屋文理大学短期大学部  
 同窓会会員関係者入学試験

名古屋文理大学短期大学部への入学を専願する本学園同窓会(名栄会・稲友会)の会員・準会員の本人、2親等以内で高等学校卒業及び平成30年3月卒業見込みの者等に受験資格があり合格者には入学金の半額(105,000円)を奨学金として付与します。詳細は学務課入試係へお問い合わせください。





いつまでも仲間と一緒に、  
地域を、大学を、盛り上げたい。

**知らない人がいない、  
そこがぶんりのいいところ。**

**先生:** 勇作くんは、お姉さんがいたから文理を選んだの？  
**弟:** 実家が自営業で、豊田市にある小渡温泉で旅館と喫茶店を経営しています。父や母が料理をする姿を見て、料理に興味を持ったのですが、名古屋文理を選んだきっかけは姉の影響ですね。  
**先生:** 兄弟、本当に仲が良いよね。実は兄弟で文理に入学している学生は結構いるんだよ。  
**姉:** 勇作はオープンキャンパスに来たんだよね。その時に先輩と仲良くなって。  
**弟:** 今でもその先輩にはお世話になってます！  
**先生:** 面倒見のいい学生が多いよね。休みごとに東京から通ってくる卒業生もいるよ(笑)



以前の体育館からの風景      現在の体育館からの風景

**弟:** 1年生のころは新生入生歓迎大会に驚きました。  
**先生:** 築地兄弟はバレーボールにはかなり本気だね。  
**弟:** 「もっとできる、手を抜くな」って姉に言われたので。新生入生なのに、歓迎された覚えがない(笑)  
**先生:** 本気だから楽しいというものもあるからね。仮装で大会を盛り上げてくれる子もいるし。  
**姉:** 仮装は毎年本気です。  
**先生:** いつも仲間と楽しそうで、稚葉さんもそうだったし。社交的な兄弟だね。この食堂では毎日と言っていいほど誰かの誕生日会をしているし。そう思うと学生食堂の雰囲気も前の学食とだいぶ変わったよね。  
**姉:** 私は前の食堂も好きだったな。パン屋さんが手作りパンを販売していてよく友達と買いに行っていました。  
**弟:** 今の学食は購買があるので授業の空き時間に友人とお菓子を買って食べながら話しています。コンビニにわざわざ行かなくてもいいので助かります。  
**姉:** 購買ができたときは後輩たちが羨ましかったです。(笑)でも前の学食があった南館は先生の研究室もあって、

進路の相談とかにも行っていたので、なくなってしまって少し寂しいです。  
今日久しぶりに大学に来ましたが、きれいな緑色の芝生ができていていつも文理は変化しているんだと思いました。でも先生や友達との関係は今も学生のころと何も変わらなくて、この大学に来てよかったなって思います。  
**弟:** 僕も1日予定が何もない時とかは家でだらだらするより大学に来て友達といたほうがいいなって思います。  
**姉:** 知らない人がいないくらい、みんなの顔も名前もわかります。そこが文理のいいところですよ。



以前の新生入生歓迎体育大会      現在の新生入生歓迎体育大会

**学んだことを役立て、  
地域を盛り上げたい。**

**先生:** 大学で学んだことは実家で役立っている？  
**姉:** 知識があるのと、ないのとでは違いますね。時々お店のお手伝いをしているのですが、何も知らなかったときは一人でお店に立てませんでした。今では自信を持って店番ができます。  
**弟:** 地域に根付いたアットホームな旅館と喫茶店なので、地元の人たちの憩いの場になっているよね。  
**姉:** 地域を盛り上げのお手伝いができればいいなと思います。大学でフードスペシャリストやフードコーディネーターの資格も取得したので、知識やアイデアを活かせれば、と思っています。  
**先生:** いつかは後を継ぐの？  
**弟:** 継ぎたいと思っています。  
**姉:** 築地という全国に数少ない名字を絶やしたくないという気持ちは大きいですね。  
**先生:** 今度、豊田市の農業集団に行くのよね？  
**弟:** インターンシップで5日間行きます。農家をまわって農作業をお手伝いし、収穫物の販売もするそうです。農業にも興味がありますし、地元の人脈もできると思うので楽しみにしています。

**わたしのぶんり。**

代のぶんりをくらべてみると、  
こと、懐かしいぶんり、  
見えてきました。

やなち  
姉・築地 稚葉さん  
健康生活学部  
フードビジネス学科  
平成28年3月卒業

やなち  
弟・築地 勇作さん  
健康生活学部  
フードビジネス学科3年  
平成27年4月入学・在学中

中村 麻理 先生  
健康生活学部  
フードビジネス学科 教授



名古屋文理大学  
卒業生・在学生関係者奨学制度

名古屋文理大学への入学を希望する本学園卒業生及び在学生本人、または、2親等以内の者が申込を行い入学試験に合格した場合、入学金の半額(100,000円)を奨学金として付与します。ただし、大学の他の奨学制度とは併用できません。詳細は入試広報・学事課へお問い合わせください。



全学

## 名古屋文理愛唱歌を企画 ～公募選定プロセス進行しています～

今まで愛唱してきました文理賛歌に加えて、新しい名古屋文理愛唱歌制作企画に伴い、現在公募プロセスが進行中です。メロディの公募を行ったところ、多くの作品の応募があり、この中から、いきものがかりのバックメンバーなどで活躍するアーティストの杉浦琢雄氏を交えて審査を行い、杉浦氏の手によって編曲作業を行います。今後の流れは、作詞と歌手を公募し、決定後FLOS館レコーディングスタジオ使って、録音とマスター音源の制作を行います。

作詞と歌手の応募方法、詳細につきましては本学HPをご覧ください。



《杉浦琢雄氏プロフィール》

岐阜県土岐市出身。幼少の頃よりピアノを始める。中学生でピリージョエルに出会い、ミュージシャンを目指すようになる。大学在学中に東京60WATTS結成、2004年東芝EMIよりメジャーデビュー。サウンド面の中核となり、作曲・編曲を全面的に受け持つ。バンド活動と平行して、様々なアーティストのサポート活動を開始。いきものがかり、THE BOOM、NOKKO(レベッカ)、GANGA ZUMBA等、数々のコンサートやレコーディングに参加する。

大学

健康栄養学科

## 教室紹介「解剖生理学研究室」

解剖生理学研究室は人体の構造と機能を担当している研究室です。今年の卒業演習のテーマは「人体組織学図譜の作成」です。平成21年度に同様のテーマで図譜を作りましたが、今回はさらにバージョンアップして組織標本の弱拡大像に名称を入れたものを作成します。ゼミ生がイメージスキャナで人体組織標本100枚の画像データを取り込み、各部の名称を記入していく地道な作業をしています。本研究室のもう一つの取り組みは、短肢症マウスの系統維持と骨軟骨形成に関する研究です。このマウスは、遺伝子異常により軟骨の主成分であるプロテオグリカンが低硫酸化しているため先天的に四肢が短くなるマウスです。このマウスに、コンドロイチン硫酸などを投与して組織化学的にどの程度軟骨形成が改善するのかを観察しています。



大学

健康栄養学科

## 臨床栄養研究ゼミ(鈴木ゼミ)のご紹介

臨床栄養研究ゼミの活動の中心テーマは「糖尿病・糖尿病性腎症の栄養管理」です。稲沢市民病院で開催されている糖尿病教室に参加させていただき、糖尿病患者さんに食生活状況調査などを実施し、患者さんの食生活の問題点の把握や、食事療法の実践状況などを調査して、学生の段階から患者さんの思いを共有するとともに、実践しやすい食事療法を検討しています。特に、食物繊維が食後血糖コントロールに及ぼす影響や、炭水化物の摂取タイミングの違いによる食後血糖コントロールの変化について実験・研究を実施しています。また、稲沢市保健センターと協力して実施している「減塩教室」では、参加者の方に「味覚テスト」を実施し、年齢とともに鈍くなるといわれる味覚の感じ方を調査しながら、食塩摂取量や減塩に対する意識調査を実施し、効率的な減塩指導方法を摸索しています。毎年秋に開催される「稲沢まつり 健やかワールドin稲沢」では、ゼミ活動の一環として一般市民に向けたミニ公開講座をゼミ生主体で実施するなど、実践力を養う活動も行っています。



大学

健康栄養学科

## 後藤ゼミ:健康フェスティバルでの 食育活動と学会発表

後藤ゼミ(公衆栄養学)では、地域における栄養教育の実践から研究報告まで一貫して学んでいます。実践面では毎年10月に稲沢市保健センターで開催される健康フェスティバルで、食生活改善推進員の皆さんと市民を対象に野菜摂取量増加を目指した食育活動をしています。野菜の摂り方について「1日5皿」「プラス1皿からはじめよう」などを参加者へわかりやすく伝えています。これらの活動やおすすめ野菜レシピはFacebookを通じて発信しており、ゼミの実践内容は農林水産省のHPでも紹介されています。また研究報告面では、野菜摂取量増加に関する要因について、学生自身が調査の企画から実施、統計解析、学会発表まで一貫して行い、日本栄養改善学会東海支部会で平成25年より毎年発表しています。



大学

フードビジネス学科

## 蕎麦打ち体験研修

平成29年5月15日(月)、蔵富ゼミ、河木ゼミの3年生のゼミ生20名が、株式会社サガミチェーン様で蕎麦打ち体験研修をしてまいりました。弥富にあるサガミチェーン様の直営店『どんどん庵』の2階が体験道場となっており、10名のスタッフの方々の手厚い指導の下、あっという間の3時間。ほとんどの学生が初めての体験であり、粉から作りあげる(スクラッチ)ことの意義や目の前で茹でたてを食べる(シズル感)が実感できた研修でした。アルバイトで経験できるのは店舗での二次加工が中心。しかも作り手として一方向の視点が一般的。今回のように工場での一次加工を経験し、作り手と客側の両方の立場を同時に実体験できることから気づき・学べることの大きさを実感せずにはおられません。最後のカットが難しく、蕎麦ならずぎしめんのような太さになった学生もいましたが、自分たちで打った蕎麦の味はまた格別でした。たいへん貴重な経験をさせていただきました。お世話になったサガミチェーン様、本当にありがとうございました。



大学

フードビジネス学科

## 名古屋観光コンベンションビューロー 理事長賞 受賞

フードビジネス学科の学生が平成25年度に産学連携共同開発した商品が「外国人100人が選ぶ あいち・なごやのお土産コンクール」で「名古屋観光コンベンションビューロー理事長賞」を受賞しました。入賞した商品は「鬼まんマドレーヌ」。名古屋人の大好きな鬼まんじゅうが他県ではあまり知られていないことに着目し、これを洋菓子であるマドレーヌと融合させることで新たな名古屋名物を生み出しました。コンクールでは和洋菓子部門で、ゆかり名古屋黄金缶などの名古屋定番土産と肩を並べ、堂々の入賞となりました。表彰式は平成28年12月3日(土)、中部国際空港4階イベントプラザで行われました。フードビジネス学科での学びを活かして、学生たちが商品開発の腕を磨くプロジェクト。今後の活躍もどうぞご期待ください。



大学

情報メディア学科

## 一宮商工会議所の グルメガイドブック作成 に参加

情報メディア学科では一宮商工会議所との産学連携活動の一環として毎年ガイドブックの作成に学生が参加しています。昨年は一宮市内の飲食店が自慢のメニューを紹介するガイドブック、「Zeppin」の作成に参加しました。学生たちは実際に飲食店に取材に行き、お店の方へのインタビューに基づいて看板メニューの紹介文を書きました。これを添削したプロのライターから「皆さんいいセンスをしている」とお褒めの言葉をいただきました。商品写真の撮影にも立会い、商品の置き方、光の当て方で印象が大きく異なることなどをプロのカメラマンから学びました。また、編集後記には各学生のコメントが掲載されています。「Zeppin」は発行部数3万部、一宮商工会議所をはじめ、名鉄一宮、尾張一宮、各種量販店などで無償で配布されています。



大学

情報メディア学科

## FLOS館レコーディングスタジオで プロアーティストのレコーディングを行いました

平成29年4月11日(火)にサウンドプロジェクトの一環として、プロミュージシャン藤田悠治氏を招いて、レコーディングのデモンストレーションを行いました。当日は、藤田悠治氏の協力を得て、持ち歌などをギター、ボーカル、弾き語りで実演していただきました。その様子を、レコーディングエンジニアの伊藤英彦講師の監修の下、サウンドプロジェクトの学生が機器の操作を行いました。学生にとって、こうした経験は大変貴重で、実践の場として、苦労しながらも楽しんでいるようでした。



大学

フードビジネス学科

## アピタ駅弁フェアで 学生開発なごや弁当販売

フードビジネス学科が取り組んでいる産学連携「NBMS商品開発プロジェクト」。このプロジェクトでは、学生自身が売り場調査・トレンド調査などをもとに企画書を作成し、商品コンセプト発表会、商品開発検討会などを経て、商品の展示会で宣伝活動を行っています。平成28年度の共同開発商品のうち、株式会社だるまのとのコラボレーションにより誕生した弁当が、ユニ株式会社のアピタ駅弁フェアで披露されました。「味噌えびどーん!」「名古屋まるごとむすび」「名古屋からのおくりもの」「和洋中いいとこどり弁当」「和ぺんとう」の5アイテム。平成29年2月18日(土)と19日(日)はアピタ53店舗で、2月25日(土)と26日(日)はピアゴ62店舗で販売されました。



大学

情報メディア学科

## プログラミングを学生が教える プロジェクトはじまる

情報メディア学科の学生プロジェクトの1つ「コード教育プロジェクト」では「たこ焼き型ロボット」Ozobotを使ったプログラミング教材の開発に取り組んでいます。Ozobotでは、紙やiPadの上の色(カラーコード)でロボットの動きを制御できる他、ビジュアル言語でプログラムを書いてロボットに読み込むこともできます。プロジェクトでは、全国5か所をオンライン映像で結んだ勉強会CodeEduに参加した他、稲沢市の公開講座として「小学生向けプログラミング教室」を開催し好評を得ました。プログラミング教育の需要が高まり、教育スキルを持った人材が求められる中、本学では、Ozobotだけでなく人型ロボットPepperやiPadを活用したプログラミング教育を学生たちが研究して進めています。



大学

情報メディア学科

## 「情報教育」で高大連携すすむ ～高校教諭の講習会

提携高校(愛知県立の尾西、稲沢東、一宮商業、私立の啓明学館、コードアカデミー高校)と連携が進む中、情報メディア学科では、プログラミングの出前授業(尾西)、高校生の研究体験(稲沢東)、大学体験(尾西、一宮商業、啓明学館、愛知商業、飯田OIDE長姫、修文、名城大付属)に加え、名古屋商業高校のSPH(スーパープロフェッショナルハイスクール)研究授業に協力しています。また、平成29年度は名古屋市立高校「情報」科教諭の研修会や、尾張地区の高校教諭の視聴覚教育研究会も本学FLOS館で開催します。





短大部

## 名古屋柳城短期大学と 学生交流プログラムを実施

平成29年7月1日(土)に本学 名古屋文理大学短期大学部にて「名古屋柳城短期大学×名古屋文理大学短期大学部 第2回 学生交流プログラム」が行われました。



この活動は保育士を目指す名古屋柳城短期大学の学生と栄養士を目指す本学学生が学生同士で共通するテーマにおいて交流し、親睦を図るとともにお互いの学びを高めることを目的としています。1回目は、平成29年2月23日(木)に名古屋柳城短期大学にて食育をテーマにした紙芝居作りと発表会が行われました。2回目の今回は、本学 櫻井瞳 助教を講師として食育をテーマにしたお菓子作りを行いました。

このお菓子作りでは、卵や乳製品のアレルギーに考慮し、野菜を使用した「にんじんクッキー」「トマトジュレ」「ほうれん草とバナナのマフィン」を各グループで調理し、レシピの改善点について話し合いました。双方の学生にとっては、異なる目線で食育を見つめることができ、また多くの意見を出し合うことができ、大変有意義な時間になったことと思います。

専門学校

## 厚生労働大臣 表彰受賞!

平成29年度栄養士養成功労者厚生労働大臣表彰を加藤治美先生が受賞され、8月7日(月)全国栄養改善大会にて表彰されました。



これは、栄養士・管理栄養士の養成のため特に顕著な功績があった方を対象に表彰されるものです。長年にわたり本学において地域の栄養士養成に努められた功績が認められ受賞されました。食と栄養のプロとなる多くの卒業生を社会へ輩出してきたことが評価されたものであり、本学としても、より一層教育の質を高めるべく取り組んでまいります。

専門学校

## 専門学校ユニーク授業紹介 フードサービス演習:2年生後期開講 選択科目

授業の概要は、2年生前期までの「給食管理実習」では給食運営の基本的な技法をもとに応用力を培ってきましたが、更に栄養士としての



指導力を高めることを目的に、1年生の「給食管理基礎実習」の中で大量調理の指導を行います。2年生は卒業前に給食管理や大量調理に対し、より深い理解が必要となります。担当の実習前には当日の献立に対して、作業工程を検討しつつ指導方法を考えることを積み重ね、現場対応力を身に付けていきます。この授業は、より向上心の高い学生が選択し、栄養士としての現場での即戦力となり得る力をつけるべく励んでおります。

短大部

## 「文理っ娘弁当」を「八百彦本店」と 共同開発し「ドームやきものワールド」にて販売

平成28年11月17日(木)から11月23日(祝)にかけてナゴヤドームで行われた「ドームやきものワールド」において、八百彦本店(名古屋市西区)と本学のサークルである調理科学研究部およびArt同好会とで共同開発した「文理っ娘弁当」を販売しました。初日の11月17日(木)は、新聞社やテレビなどの報道各社から取材がありました。また開発に携わった学生は直接販売に参加し、昼過ぎには完売するほどの大盛況でした。



短大部

## 高校生スイーツ コンテスト開催

平成29年6月4日(日)に「第3回高校生スイーツコンテスト」の本選が本学にて行われました。3回目の開催となる今回はチーズを使ったケーキをテーマとして、67チームの応募があり、過去最高の応募数となりました。年々応募数は増えており、今回は宮崎県からの応募もありました。本コンテストでの作品は毎回レベルの高いものとなっています。



専門学校

## 「専門実践教育訓練給付金」の 指定を受けました

名古屋文理栄養士専門学校の栄養士科が平成28年10月1日から厚生労働省の教育訓練給付制度の「専門実践教育訓練」講座に指定されました。これは、雇用保険の加入者が一定の条件のもと、本学「栄養士科」で栄養士養成を受けると、認められた費用の40%にあたる額の給付を受けることができ、また、卒業後1年以内に就職した場合には、費用の20%にあたる額の支給を受けることができる制度です。離職し、栄養士の資格を取得しようとする人にとっては大変有利な制度です。平成29年度入学生の中では、4名の方がこの制度を利用して入学し、栄養士資格取得に励んでおります。

専門学校

## 11年連続100%達成!!

名古屋文理栄養士専門学校では、平成18年から継続している、「就職率100%」の達成は平成28年度卒業生で11年連続となりました。また、その8割



の卒業生が栄養士として就職し、社会に貢献しています。開学から60年の間、多くの諸先輩方に支えられている証であり、そのネットワークはゆるぎない力となっています。近年、地域のOB.OGの方からも専門学校卒業生への期待の声をいただくようになりました。引き続き地域に密着した栄養士として、医療、福祉、給食や教育など様々な方面へ学生を輩出していきます。



平成28年度卒  
就職データ  
卒業生の主な就職先

卒業生の就職状況は企業の積極採用の方針から、学生優位の売り手市場となっています。学生の就職活動スケジュールは、採用情報の解禁が3月で選考開始は前年度より2か月前倒しの6月からのスタートとなりました。しかしながら、企業の採用活動の動きは多様化しており、志望業界・企業の動きを注意深くチェックする必要があります。

このような環境下で大学の就職率は98.6%と前年度同様に好調でした。また、短期大学部・専門学校は前年度に引き続き就職率100%となりました。内定を得た学生に共通していえることは、1年次から目的を持って学生生活を積極的に送っていることです。将来どのような仕事に就きたいのか、そのために何をしたら良いのかを自ら考え、行動できている学生を企業は評価しています。企業は学生の質を落としてまで数の確保には走らない厳選採用の姿勢は崩しておらず、楽観できない状況でした。

キャリア支援センターは変化する社会に学生を送り出すため、教員とともに就職活動をサポートする体制を整えています。今後も学生の希望する進路実現に向けて、就職支援活動の充実を図ります。何卒、卒業生の皆様のご指導並びにご支援をお願い申し上げます。

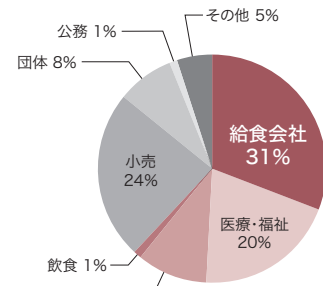
(平成28年度)

就職状況

大学

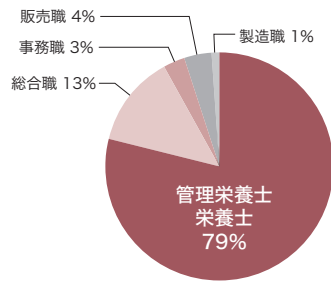
就職率 98.6%

業種別就職比率

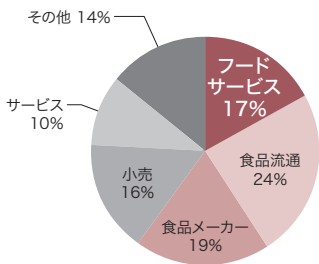


健康栄養学科

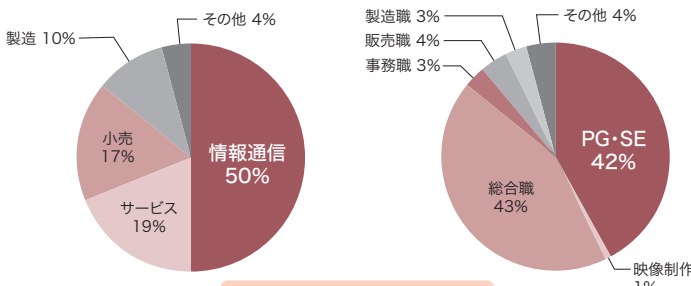
職種別就職比率



フードビジネス学科



情報メディア学科



※情報通信以外の業界でも企業内プログラマーやDTP等のITメディア分野の仕事を行っている者が含まれる。

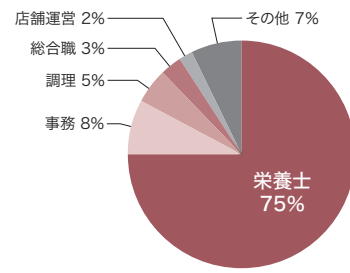
短大部

就職率 100%

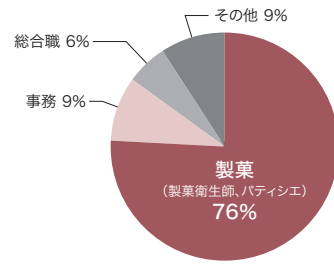
専門学校

就職率 100%

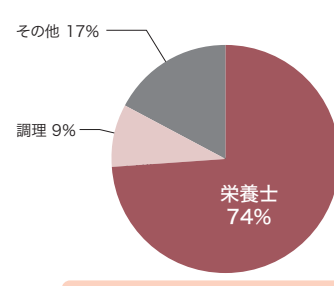
職種別就職比率



短大部 食物栄養学科(栄養士専攻)



短大部 食物栄養学科(製菓専攻)



専門学校 栄養士科

■卒業生の主な就職先

【健康生活学部 健康栄養学科】

名古屋整形外科人工関節クリニック/主体会/正明会/孝友会/さわらび会/エムサービス/グリーンハウス/シダックス/日清医療食品/日本ゼネラルフード/富士産業/LEOC/名古屋エアーケータリング/ジェイアール東海バスセンター/シノプフーズ/フジバングループ/中部薬品/マックスパリュ中部/名古屋市栄養教諭/マナ第2保育園

【健康生活学部 フードビジネス学科】

フジバングループ/井村屋グループ/昭和産業/柿安本店/シュガーレディ/マルサンアイ/おとろふ工房いしかわ/プレジール/やまひろ/さんわコーポレーション/ポッカクリエイト/イトアンド/伊藤忠食品/フジレポート/ジャパンビバレッジグループ/名給/Pacific Diner Service/大垣共立銀行/蒲郡信用金庫/豊証券

【情報メディア学部 情報メディア学科】

アンドール/日本電通/トランスコスモス/ムトーアイテックス/シグマトロン/アピスト/トランコムITS/ソフトバンク/テクノプロ/パローホールディングス/ココカラファイン/クスリのアオキ/ネットヨタ名古屋/名古屋トヨペット/丸三証券/日本郵便/丸茂電機/ソーゴ/トランコム/KeePer技研

■卒業生の主な就職先

栄養士系学科【短大部/食物栄養学科栄養士専攻】【専門学校/栄養士科】

稲沢厚生病院/安城厚生病院/佐藤病院/なかがわ記念クリニック/さくら病院/小山田記念温泉病院/中野胃腸病院/福寿園/紫水会/日清医療食品/一富士フードサービス/エムサービス/LEOC/日本ゼネラルフード/フジ産業/メキュー/フジデリカ/栗木食品/金山保育園/稲葉地保育園/大治南保育園/岐阜市役所/関市役所 他

【短大部/食物栄養学科製菓専攻】

ユーハイム/カフェタナカ/ル・スリジェダムール/シトロソヴェール/ベイクルーズ/スイーツガーデン/ボンレヴェック/プランタン/パティスリーヴィゼ/プランパン/プーランジェリーエリックカイザー/ジャンボン/カニエフードサービス/ピエールプレジューズ/パティスリーランファン/ガトー・スミノエン/プレジール/胡麻屋くれえぶ堂/華華堂茶寮/芳光/チタカ・インターナショナル・フーズ

# 同窓会から

## 名栄会

### ◆名栄会会員の皆様

6月の名栄会総会をスタートに今年も事業計画に従って名栄会活動が始まります。

日頃、会員の皆様におかれましては、活発な社会活動に加え名栄会運営にご支援を頂き御礼を申し上げます。29年度は正会員入会者220名をお迎えしました。さらに「名栄会定款第5章」に則り、理事・役員の変更を致しました。総会での承認を受け、新役員・理事の皆様と心をつなげて活動を進めて参ります。ここに、新役員・理事をお知らせしますので会員各位の一層のご支援・ご協力をお願い致します。母校新入生は準会員として198名をお迎えし、例年通り課外活動等の支援を致します。

名栄会会員の皆様の会合への支援もお申し出により積極的に実施します。

名栄会のホームページには、理事会の議事録・事業内容・その他連絡事項の掲載をしますので、ご意見や同期の消息等のご連絡をお待ちしております。



名栄会 会長  
宮澤節子

氏名	役職	卒業学科・年度	氏名	役職	卒業学科・年度
宮澤節子	会長	栄養 S.37	渡部久美子	理事	生活 H.3
杉浦友祐	副会長	食栄 H.15	藪下久実	理事	食栄 H.15
高崎正俊	会計	栄養 S.43	犬飼智美	理事	食栄 H.16
町野恵理子	会計	食栄 S.56	中野由佳	理事	食栄 H.16
三浦英雄	庶務	食栄 S.58	大山真由	理事	食栄 H.24
取替 恵	庶務	食栄製菓H.26	柵木嘉和	理事	食栄 S.50
堀 蔵太	監事	栄養 S.60	橋本沙知	理事	食栄 H.29
鈴木伸美	監事	栄養 S.45	百武幸正	理事	栄養 H.29
鈴木敦之	理事	食栄 H.3			

### ◆名栄祭における同窓会企画

11月3日(祝)に開催する名栄祭において同窓会ブースを出展します。詳細は下記の名栄会Webサイトをご覧ください。皆さんのお越しをお待ちしております。

### ◆同窓会会長賞(学位記授与式内にて授与)

#### 👑 平成28年度受賞者

食物栄養学科栄養士専攻

橋本 沙知さん(日進医療食品株式会社 名古屋支社)

栄養士専門学校

百武 幸正さん(株式会社シーズン)



### ◆名栄会発足60周年記念行事

名栄会が発足して来年60年の節目を迎えます。そこで、名栄会60周年記念行事を来る平成30年4月28日(土)、名鉄グランドホテルにて行います。つきましては、会員の皆様のご出席をお待ちしております。なお、詳細につきましては、同封の「名栄会からのお知らせ」をご参照ください。

### ◆平成29年度名栄会定例総会開催の報告

Webサイト上でお知らせしていた通り、平成29年6月21日(水)午後7時より名古屋文理大学短期大学部E館大会議室において定例総会を開催しました。議事内容等詳細は下記名栄会webサイトをご覧ください。

一般社団法人 名古屋文理大学短期大学部

名栄会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/>

## 稲友会



### ●卒業生の研究および作詞、執筆活動のご紹介

卒業生の岩佐麻紀さん(情報メディア学科平成20年度卒)より研究活動や作詞提供、電子書籍について、コメントをいただきましたのでご紹介します。

#### 岩佐 麻紀さん

平成20年度卒 情報文化学部 情報メディア学科  
所属 名古屋文理大学 情報メディア学部 情報メディア学科  
◎モバイル学会



私は、情報メディア学科の学生生活満足度向上対策に携わっています。学生に対し電子ポートフォリオ作成講座などを実施し、学生プロジェクトに参画して学生生活や就職活動を支援しています。

平成26年のモバイル学会では、就職のための電子ポートフォリオ活用支援について発表しました。また、平成27年に「卒業生に対する進学・学会参加への助成」のご支援をいただき、その後平成29年3月の大学紀要へ「電子ポートフォリオの作成・利用促進による大学生への就職支援」について報告いたしました。

学外では作詞家や作家・ライターとして活動し、メジャーアーティストへ歌詞の提供や電子書籍の発行をしています。また、作詞についてはサウンド制作に関心の高い学生へ講座を開催し、学んでもらいました。

今後も学会発表や学生生活の支援活動を通じて母校の発展に寄与していきたいと思っています。

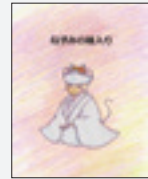
#### 電子書籍紹介

#### ねずみの嫁入り

著者:Mikey

発売日:平成26年1月17日

価格:100円(税込)



絵本(セルフパブリッシングの電子書籍)

### ●卒業生に対する進学・学会参加への助成について

稲友会は、今後の卒業生の活躍を応援しています。そこで、開発・研究職として働く卒業生の萌芽的な活動への奨励として、大学院進学・学会参加に対して、次のように助成を行っています。※今年度の応募受付は終了しました。

助成件数:2件

助成金額:学会所属の場合は1件あたり3万円、  
大学院進学の場合は1件あたり7万円

助成対象:名古屋文理大学卒業生のうち卒業後7年以内で、大学院在学中の者もしくは学術学会の会員※ただし、過去に助成対象となったものを除く

次年度の募集詳細は平成30年3月中旬頃に稲友会Webサイト >> 同窓会活動にて掲載予定です。助成対象者の方はぜひご応募をお願いいたします。

### ●新入生歓迎体育大会協賛事業の報告

平成29年5月23日(火)に実施された新入生歓迎体育大会にて、参加チーム50組405名にオリジナルタオルを配布しました。



### ●第2回健康栄養学科同窓会開催について

平成30年9月8日(土)に開催予定です。詳細は別途官製はがきにて送付し、稲友会Webサイトにてお知らせいたします。

### ●B-netブログの紹介

稲友会Webサイトにおいて同窓会活動のお知らせや報告を更新していきますので、ぜひご覧ください。

名古屋文理大学同窓会・稲友会Webサイト

<http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/index.html>





# インフォメーション

## 【科学研究費助成事業・奨学寄附金・委託研究費等の実績一覧】 \*平成28・29年度は以下の研究費を受け入れました。

	制度名	件数	金額
平成28年度	科学研究費助成事業	10件	3,919,500
	奨学寄附金	1件	800,000

	制度名	件数	金額
平成29年度	科学研究費助成事業	7件	3,328,000
	奨学寄附金	1件	1,500,000

平成29年度は8月31日現在の状況

## 【平成28年度 財務状況・事業報告について】

学校法人 滝川学園ホームページの財務状況をご覧ください。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/gakuen/finance.html>

## 【寄附金のお願い】

本学は「世界から信頼される若人を育成する」との立学の精神の下、高等教育機関として社会のニーズに応えるべく教育体制を充実させるとともに教育研究施設等の整備に努めております。学生がこれまでと同様の教育研究を享受するために更なる努力が必要です。つきましては、卒業生の方をはじめ幅広く社会各層の方々からの任意によるご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

なお、「特別寄附金」として進めておりました滝川学園創立60周年記念事業に対する募金活動につきましては、多くの皆様から多額のご支援を賜りました。厚く御礼申し上げます。

〈滝川学園創立60周年記念事業募金〉 募金総額 ¥3,243,000 —  
いただいたご芳志は教育活動として大切に使用させていただきます。

平成28年11月19日(土)に学校法人滝川学園・学校法人名栄学院の学園創立60周年記念式典が名古屋文理大学文化フォーラムで行われました。(詳しくは“ぶんりvol.08”をご参照ください)



## 【寄附者ご芳名】

平成28年11月1日～平成29年8月31日までの寄附者ご芳名を掲載させていただくとともに、ご芳志に対し厚く御礼申し上げます。

### 多くの方よりご支援賜り、ありがとうございました。

#### ●企業・団体

(株)紀伊國屋書店 中部営業部 / (株)竹内刃物製作所 / (株)塚本印刷 / トランコム(株) / 丸善雄松堂(株)

#### ●個人寄附者

内柴恵嗣 / 岡崎滋昭 / 柴田貴子 / 高桑登志子 / 竹内宏子 / 築山光枝 / 内藤康弘 / 西村清子 / 野々部知加 / 林周作 / 深見亮司 / 松田秀人 / 山田菜未

(敬称略、順不同、公表を了承された方々のみ掲載)

## 【寄附者の顕彰について】

個人・団体で10万円以上、法人で50万円以上ご寄付賜りました方は「寄附者銘板」にご芳名を記し、大学FLOS館内に顕彰させていただきました。

寄附金につきましては、同封の「一般寄附金募集要項」をご覧くださいの上、ご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。  
また、ご不明な点については下記までお尋ねください。

### ・問い合わせ先

〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365(名古屋文理大学) 学校法人 滝川学園 事務局 経理課 寄附金係 TEL 0587-23-2400(代表)

### Professor File

## ぷろ・ふあいる

“本学教員の素顔をお伝えます”

### 第9回



17th ICD in GRANADA 2016

平成17年、食育基本法施行、栄養教諭制度創設を受け「食育」が注目され出しました。社会的には「食育」の言葉すら認知されておらず、食教育は家庭でするもの。わざわざ学校を食育の場とするのですかという風潮もありました。

日本の食生活が大きく変容して大切な子どもたちの食習慣形成に危機感を持ち始めたのもこの頃でした。平成16年、稲沢市の5地域で小学生を対象に食事調査を実施しました。その結果、稲沢市教育委員会のご理解も得て地元の高学年児童を対象に食育支援の出前授業を辻ゼミ生が主体で開始しました。当初、「早寝、早起き、朝ご飯、共食で」をコンセプトに毎年少しずつテーマを変えて劇を演じながらの授業とその年のテーマに合わせた調理実習を「総合学習」の時間にやらせて頂きました。12年目の今年のテーマは「野菜とオトモダチになろう」です。これまで愛知県下の市町村や稲沢市の小・中学校からも出前授業の依頼を受け毎年楽しく実施しております。その他にも本学のオープンキャンパスで再演、平成26年にはスーパー食育スクール事業(文部科学省)北名古屋市長主催に参画、NHKほっとイブニングにも数回放映されました。

一つひとつが私の楽しい足跡です。

## 辻とみ子(つじとみこ)

平成15年名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科生体情報専攻博士前期課程修了  
平成22年滋賀県立大学大学院人間文化科学研究科生活文化学専攻博士後期課程修了  
学位博士(学術)取得

現在、名古屋文理大学健康栄養学科長、教授 担当は栄養教育  
1期生より地元小学校に食育支援の出前授業を12年間継続実施

**[ 卒業生の就職・転職支援について ]**

キャリア支援センターでは、卒業生に対して求人情報の提供および相談対応を行っています。  
今後も卒業生向け就職支援を強化していきます。

**1 キャリアカウンセリング(一次面談)**

- ・初回来課時に、「卒業生求職登録票」の記入と30分を目安とした面談を行います。
- ・希望の条件や仕事内容等の確認と、今後のサポートについての紹介・相談を行います。

**2 履歴書・職務経歴書の添削、アドバイス**

- ・キャリア支援センターに来課いただき、30分を目安に添削、アドバイスをいたします。

**3 面接対策講座、マナー研修等の受講案内**

- ・必要に応じて、ヤング・ジョブ・あいちが実施する面接対策講座、マナー研修等についてご案内します。

**4 大学に届いた求人情報の提供**

- ・「名古屋文理大学就職支援システム(J-NET: 求人票を閲覧できるWEBシステム)」のID(既卒向け)を発行します。

**5 職業紹介**

- ・ヤング・ジョブ・あいちからの求人情報の紹介とともに、本学独自の非公開求人をご案内します。

**■就職支援の対象**

名古屋文理大学・名古屋文理大学短期大学部・名古屋文理栄養士専門学校卒業生の方を支援の対象とします。希望者は「卒業生求職登録票」の用紙に必要事項を記入し登録してください。

**■卒業生向け支援による主な就職・転職先**

国立長寿医療研究センター／国立病院機構 名古屋医療センター／国立病院機構 三重病院／国立病院機構 三重中央医療センター／国立病院機構 鈴鹿病院／国立病院機構 静岡医療センター／国立病院機構 天竜病院／国立病院機構 北陸病院／名古屋市立西部医療センター／名古屋ハートセンター／岐阜ハートセンター／豊橋ハートセンター／鶴飼リハビリテーション病院／佐藤病院／須磨浦病院／おかげ福祉会／海部市教育委員会(有期雇用)／豊田みのり福祉会／徳風保育園／中野保育園／正木幼稚園／学協／ジェイク／ニコクトラスト／魚国総本社名古屋本部／日清医療食品／日本ゼネラルフード／富士産業／メフォス／リクシル／名古屋文理栄養士専門学校／榊原整形外科／愛知県(有期雇用)／名古屋市(有期雇用)／西尾市教育委員会(有期雇用)／瀬戸市教育委員会(有期雇用) 他

**MY DREAM SHOP**

**【ステーキハウス SHAKA JY 熱田店】**

名古屋熱田区六野1-2-24ベレーサ熱田1階  
(イオンモール熱田横マンションの1階)  
TEL : 052-626-5773

- ◎ランチ(金・土・日・祝日営業) 11:30~14:30要予約(オーダーストップ13:30)
  - ◎ディナー 17:00~22:00要予約(オーダーストップ21:00)
  - ◎定休日/火曜日・第2水曜日
- <http://steak-shaka.jp/shaka.jy.top>

**山本 亜矢さん** 名古屋文理短期大学 食物栄養学科 平成13年度卒

鉄板焼パフォーマンスの創始者である父・山本二郎氏の右腕として、女性鉄板焼パフォーマンスシェフとして幅広く活躍する山本亜矢さん。イオンモール熱田に隣接するマンション1階で「ステーキハウスSHAKA(シャカ)JY熱田店」に勤務し、父が経営する錦店よりもリーズナブルなメニューをお客様へ提供。家族でも楽しめるシャカとして新たな客層を開拓しています。

「アイデアも大切ですが、ベーシックなパフォーマンスほどお客様の印象に残り、またシャカに来たいと感じていただけます」。常連客の中には、小学生の時に体験したパフォーマンスが忘れられず、大人になって家族や友人と訪ねる人もいます。[パフォーマンスだけでなく、料理、会話、その場にいる人との絆など、空間全体を楽しんでもらうのがシャカ流。この臨場感は味わった人にしか伝わりません。ぜひ気軽に店を訪ねてください]と、亜矢さん。

父の後ろ姿を見ながら、いつか恩返しをしたいと、後を継ぐと誓った中学時代。少しでも早く修行がしたいと短大を選び、栄養を学んだ亜矢さん。平成27年には女性で初めて日本鉄板焼協会の師範免状を取得。今後は、鉄板焼業界を盛り上げてくれるような女性パフォーマンスを育てていくのが夢と語っていただきました。



炎を操る鉄板焼パフォーマンス



**編集後記**

学園広報誌ぶんりVol.9はいかがでしたでしょうか。今回は卒業生の方からのお話をお伺いする機会が多くなりました。取材を通じて感じた事は文理で過ごされた日々がとて濃く、楽しかった思い出が今も残っているようで、とても嬉しく思いました。文理は常に進化し続けておりますが、立学の精神は不変であり、卒業生の皆様には懐かしさも本誌から感じていただけたらと思います。

**ぶんり送付先住所に変更がある場合、下記までご連絡ください**

- 大学に在学している方** 教学課窓口もしくは電話にてお知らせください。 TEL:0587-23-2400(代)
- 短大・専門学校に在学している方** 学務課窓口もしくは電話にてお知らせください。 TEL:052-521-2251(代)
- 大学を卒業の方** 福友会事務局Webサイトの[住所変更届]よりお知らせください。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/classmate/> TEL: 0587-23-2400(代)
- 短大・専門学校を卒業の方** 名古屋文理短期大学部 同窓会事務局Webサイトの[会員からのお問い合わせ]-[住所変更について]より変更手続きが行えます。 <http://www.nagoya-bunri.ac.jp/COL/meiei/member.html> TEL:052-521-2251(代)

ぶんり送付停止を希望される場合は上記ウェブページからメールでご連絡いただくか、電話にてご連絡ください。

**募集します!**

みなさんからのメッセージ(リクエストや感想、卒業生同士の交流の呼びかけや近況報告など)をお寄せください。

あて先 ぶんり編集室 E-mail:b-hensyu@nagoya-bunri.ac.jp/お便り:〒492-8520 愛知県稲沢市稲沢町前田365 名古屋文理大学 ぶんり編集室